



2026年7月28日
第11号

JR東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横地申
第2号

南武線と鶴見線乗務業務の一元化 に関する解明申し入れ 本日提出！②

16. 乗務員は2交番で行うとされているが、その内訳を明らかにすること。
17. 乗務員の1交番化は、何年後を見込んでいるのか明らかにすること。
18. 中原乗務出勤に伴い、現・鶴見乗務にある早出勤行路が無くなるのか明らかにすること。
19. 中原乗務、鶴見乗務それぞれにおいて、一元化後に短時間行路を増やすのか明らかにすること。
20. 中原乗務出勤に伴い、便乗で鶴見駅に行くことにより、現・鶴見線担当の1行路分の乗務キロが減少するのか明らかにすること。
21. 浜川崎駅での交代が無くなる理由を明らかにすること。
22. 鶴見線担当が南武支線を乗務する場合、鶴見駅から川崎駅経由で尻手駅から南武支線を乗務することとなると非効率であると認識する。会社の認識について明らかにすること。
23. 現・鶴見乗務の建屋を泊地のみとする理由を明らかにすること。
24. 業務の一元化以降、現・鶴見乗務の空スペースの活用について明らかにすること。
25. 乗務員の定例訓練をどのように行うのか明らかにすること。
26. 輸送混乱により、便乗で鶴見駅また尻手駅あるいは中原乗務に移動できなくなった場合の取り扱い方を明らかにすること。
27. 線見中に継続困難になった場合、当該乗務員の乗務交番について、どのように対応するのか明らかにすること。
28. 線見ならびに単独乗務にあたっては、本人の意向ならびに適性に配慮すること。
29. 業務の一元化に伴い、関係する設備の新設または設備改修を行うのか明らかにすること。
30. 鶴見乗務が対応している鶴見線各駅のインターホン対応については、今後、誰がどのように対応するのか明らかにすること。
31. 鶴見乗務が対応している各駅の放送案内対応は、今後どのようになるのか明らかにすること。
32. 中原乗務または鶴見乗務で行われている各乗務線区対応のシミュレータ訓練等は、今後どのようになるのか明らかにすること。
33. 鶴見線および南武支線の車両の運用および滞泊地を明らかにすること。
34. 鎌倉車両（中原）と中原乗務は、融合を行うのか明らかにすること。
35. 鶴見乗務における構内入換および清掃業務について、本施策により体制変更等があるのか示すこと。
36. 鶴見線の駅管理および集札を、どこがどのように担うのか明らかにすること。
37. 鶴見線内のポイント清掃を、どこがどのように担うのか明らかにすること。

安全第一の施策にするため、職場から議論をつくりだそう！